

城下まちづくり 通信

第6号



3月となり、日一日と春めいてまいりました。城下地区住民の皆様におかれましては、お元気にてお過ごしのことと存じます。

1月以降今年は雪が少なく温暖な毎日でしたが、一方では新型肺炎の感染拡大、大変深刻な事態となってあります。穏やかな1年になることを祈念するものです。

本年も、城下地区住民の皆様と御一緒に安全・安心な地域、住みよい城下地域となるよう努めてまいりますので、御支援、御協力をお願い申し上げます。

城下まちづくり未来会議 会長 岱掛勝也



「城下まちづくり住民アンケート」について

昨年実施いたしました「城下まちづくり住民アンケート」につきましては、ご多忙の中、大勢の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。

地区毎の回収状況は、下のとおりとなりました。お寄せいただきいただきましたご意見、ご要望につきましては、今後作成を予定しています「城下まちづくり計画」に反映させてまいります。

令和元年12月10日現在

地 区	配布数	回収数	回収率	地 区	配布数	回収数	回収率
小 牧	245	133	54.3%	三好町	137	38	27.7%
諏訪形	675	123	18.2	御 所	880	227	25.8
須 川	27	15	55.6	中之条	1,150	195	17.0
中 村	433	134	30.9	千曲町	758	325	42.9
朝日が丘	220	51	23.2	合 計	4,525	1,241	27.4%



「信州上田学」講演会について

昨年12月8日(日)城下地区防災センターにおいて、「信州上田学」講演会を開催しました。長野大学名誉教授長島伸一氏に講師をお願いし、『「信州の学海」から始まる上田の学びの歴史』の演題でご講演をしていただきました。

ご講演を通して

私たちが暮らす上田という地域は、学びを大切にしてきた地域

地域に住む一人ひとりが知恵を出しあうことで、住み心地の良い地域に変えることができる事を教えていただきました。

共同=協働=協同の“学び”を通じて、自己と地域を緩やかに変える試みに参画しましょう。





令和元年度地域づくり人材育成講座について

…上田市と長野大学の連携事業…

昨年の11月と12月に住民自治組織「防犯・防災部会」のメンバーを対象とした地域づくり人材育成講座（全5回※内容は、右の表のとあります。）が長野大学で開催されました。

城下まちづくり未来会議からは3名（沓掛勝也会長、小坂井正明副会長、小林久敏委員）が参加しました。

講座で行われたグループワークには長野大学生が参加し、受講生と共に学び合う場となりました。今回の講座で学んだことを、これから城下地区防犯・防災協議会の活動に生かしてまいります。



講 座	内 容
第1回	20年先を見据えた住民自治と郷土史防災
第2回	行政と市民と若者が手を取り防災を考える
第3回	防災における行政と市民の協働－情報の共有と提供－
第4回	ジブンゴトの災害情報共有
第5回	「防災」から地域づくりをどう進めるか



城下まちづくり未来会議 第2回 健康シリーズ講演会について



本年1月26日（日）城下地区防災センターにおいて、城下まちづくり未来会議 第2回健康シリーズ講演会を開催しました。

堀こどもクリニック医院長 堀俊彦氏に講師をお願いし、「乳幼児期の健康についての最近の話題から」の演題で、ご講演をいただきました。

■内容は…＊予防接種の話題

*アレルギー症患の話題（特に食物アレルギーやアトピー性皮膚炎について）

先生からは、多くの資料を御提供いただき、丁寧に分かり易く教えていただきました。

＊講演会につきましては、今回も株式会社ワールド重機開発の協賛をいただき開催しました。

北陸新幹線防音壁処分に伴うアスベストにつきましては、心配がない状態であることの報告を受けています。



城下小学校「5年生・収穫祭」

令和元年12月6日（金）



城下小学校5年生収穫祭実行委員会の皆さんから、招待状が届きました！

『田植え、稲刈りなどのお米作りでは、私たち5年生が大変お世話になりました。地域の皆様のおかげで基本を学び、たくさんのお米を育て、収穫することができました。そこでお世話になった皆様を収穫祭にお呼びして、感謝の気持ちを表したいと考えました。ぜひご参加ください』

当日は、城下まちづくり協議会の体験学習応援部隊全員が参加しました。

朝の全員参加での元気溢れるお餅つき、続いて「田植えと稲刈り」の体験を通した“感動の呼びかけ”で盛り上がり、待望の食会では、保護者の皆様が腕を振るって用意されたお餅、豚汁のメニュー、全員交代わりで舌鼓。素晴らしい収穫祭となりました。

感動をありがとうございました。

